

# 『時事直言』 No.1697 2024年10月3日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## 石破茂の理想が適う時来る

私が主幹を務める政治・経済専門誌「力の意志」で2005年石破氏が防衛大臣に就任されている時対談をしたことがあります。

「自主防衛」、「日米安保改正」(日米地位協定)を政治目標として掲げられていましたが、今回の自民総裁選で表明された「アジア版 NATO」については言われていませんでした。

今の世界が第三次世界大戦にもなりかねない事態であることや、東シナ海での中国の尖閣諸島をめぐる対日威嚇や南シナ海におけるフィリピンやインドネシアに対する軍事力プレゼンスに対してもはや中国に一国で対処出来ないところへ来ていることから、アジア諸国の集団安全保障機構であるアジア版 NATO の意義が深まっています。

岸田総理の就任直後のバイデン大統領との首脳会談で承認を得た後、2022年12月の閣議決定後推進している「三文書改訂」とは自衛隊に敵地先制攻撃能力を持たせる為に必要な防衛指針、防衛戦略、防衛整備計画を改定することで、従来の専守防衛指針の正反対の体制作りです。

すでに米軍と自衛隊で指揮権を共有する軍事演習を繰り返しているように、従来米軍と自衛隊の関係であった「矛と盾」、すなわち自衛隊は米軍の後方支援であったのが米軍と共に前線に立つことになったのです。

日米共同指揮権の下に自衛隊が米軍と対等な地位になれば、米軍と米兵の対日特権を定めた日米地位協定は不自然となります。

ここでやっと無視され続けて来た石破茂の自主防衛の防衛指針と戦略が日の目を見ることになったのです。

石破氏が自民総裁に選ばれるにあたっては、それなりの日本的事情があったと思われますが、アジア版 NATO と日米安保改正を掲げる石破総理選出は「日米の潮の流れ」に沿ったものでした。

何といっても日本にとって大事なのはアメリカです。

表向きだけではなく、本当のアメリカを知る必要があります。

その為には来週出版する「小冊子」Vol.134 を熟読して下さい。

### 大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」

#### いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実）

★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U. S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。